

青少年とともにあゆむ小学校地区委員会 ウィズ・ユース



ウィズ・ユースとは？

「ウィズ・ユース」とは、「青少年とともにあゆむ小学校地区委員会」の愛称です。青少年の健全な育成を目指す地域の自主組織で、市内の各公立小学校区ごとに「青少年とともにあゆむ〇〇小地区委員会」として活動しています。

地区委員のみなさんは、青少年の健全育成に関心のある方や、地域で青少年に関わる団体に所属している方で、それぞれの知識や技能を活かし、子どもたちと地域をつなぐ様々な活動を行っています。

こんな活動をしています

- 地域の大人と子どもの交流の場としてのイベントを各地区委員会で企画・運営しています。
(ウォークラリー、米作り、サマーキャンプ、星空映画会、収穫祭など)
- 子どもたちの事故被害や非行を防ぐための啓発やパトロール活動をしています。
- 通学路の点検や、危険箇所の点検など、子どもたちが生活する地域の環境を調査し、整えています。
- 昭島市と連携し、市全体で行う青少年向けのイベントを盛り上げています。
(青少年フェスティバル、新春たこあげ大会など)



子どもたちが健やかに成長するためには、ご家庭だけでなく地域全体で見守ることが大切です。ウィズ・ユースの活動をご理解いただき、積極的なご協力をよろしくお願いいたします。年間を通して様々なイベントを行っていますので、ぜひご参加ください。

☆詳しくは子ども政策係(TEL 042-544-4326)へ

たこあげ
大会の開催▶



◀青少年フェスティ
バルでの出店

青少年とともにあゆむ成隣小地区委員会活動報告

青少年とともにあゆむ成隣小地区委員会では、児童と地域が交流できる場をつくることを目指して活動していますが、まずは、市が進める行事に積極的に参加しています。

昨年、11月末の青少年フェスティバルでは、模擬店を出店し、ホットドッグを900食以上売り上げ、会場を盛り上げることに一役買いました。また、年始の風物詩となるたこあげ大会では、児童80人ほどが手作りし、新年の大神公園の青空に高くたこをあげました。

夏の小学生リーダー講習会では、秋川のキャンプ場で1泊して、自活する方法等を学ぶ場を作りました。独自の行事では、コロナ禍前には及ばないものの、成隣フェスティバルを開催しました。

この催しは、成隣地区のすべての団体やスポーツ団体(野球・フットベースボール・バスケットボール・空手)に呼びかけて各遊びコーナーを展開しましたが、新1年生を含め180人超の児童が参加して地域との交流を深めました。



▲たこ作り教室



▲青少年フェスティバルへの出店



▲成隣フェスティバル